

# 広告のチラシについて

45期生

## I テーマ設定の理由

私の家には、たくさん広告のチラシがきます。色、大きさ、文字、チラシが多くくる曜日……など、さまざまです。また、チラシは企画されて、印刷所に行き、最後は新聞にはさまれてくるのだから、いろいろな会社もかかわってくると思います。だから、身近にあるけれども、調べたえのありそうな「チラシ」を調べてみることにしました。

## II 研究方法

(1)チラシとは？

(2)統計を取る 家にきたチラシについて統計を取り、理由を考える。

(3)フィールドワーク 新聞配達店、広告代理店（及び印刷所）

## III 研究内容

1 チラシとは？

— 広告を目的として配布される一枚ものの印刷物

・配布法 昔 飛行機からの空中散布、サンドイッチマン、チンドン屋

現在 新聞折り込み……私達の家が一番たくさん来る。

ダイレクトメール……長期間のセールの売り出し、お知らせが多い。

街頭・戸別配布……ポケットティッシュに印刷しているものもある。

店頭配布……来店したお客さんに店の宣伝を兼ねたクーポン券を配るetc…。

・歴史 江戸時代に「引札」と呼ばれて利用されはじめました。平賀源内や武亭三馬らの、代表的な文筆家や画人がこぞって宣伝文を書き、絵筆を取ったと言われます。日本では看板について、最も古い広告手段。

2 家にきたチラシ

6月16日(日)～7月6日(土)までの3週間にわたって、私の家にきたチラシの枚数を調べた。

〈調べ方〉

・どんな大きさのものでも、1枚と数える。

・項目別→次の18項目に分類する。

1住宅 2求人 3塾 4スーパー 5コンビニエンスストア 6電気屋

7ファッション(衣類) 8美容・薬 9通信販売 10車 11銀行 12お知らせ

13スポーツ 14家具 15玩具 16貴金属 17百貨店 18その他

注)お知らせというのは具体的に値段(品物)があげられていないものを指す。

例. △△医院本日開業

	住宅	求人	塾	スーパー	コンビニ	電気	衣類	美・薬	通販	車	銀行	お知らせ	スポーツ	家具	玩具	貴金属	百貨店	その他	計
6月16日(日)	14	2		1	1		1				1	1				1			22
17日(月)																			0
18日(火)		4	1	1	2	1	1	2	3									1	16
19日(水)	2	2	1								1	1					1	1	9
20日(木)	1	1	1	2	1	3	2					1						2	14
21日(金)	5	1	2	2	2			1	1	2			1						17
22日(土)	7	1		3	1	2	4	1		3		1	2	1	1			1	28
23日(日)	12	5			1					1	1	1		2					23
24日(月)																			0
25日(火)	1	3	2	1	3	1		3	1										15
26日(水)	2	2	1			1	1	2			1								10
27日(木)			2	3	2	2													9
28日(金)	3			2	3		3	3		1		2		2	1			1	21
29日(土)	2			4	2	5	1	1		3				1	2				21
30日(日)	16	3	1	2	1						1	1		1					26
7月1日(月)																			0
2日(火)		3	2	3	2		2	3	2			1						1	19
3日(水)		4	6	1		1	1												13
4日(木)	1		2	3	1	1			2			1							11
5日(金)	5		1	4	2	4	3			2	1	1		1		1			25
6日(土)	11			1	2		5	1		6			2	2		1			31
合計	82	31	22	33	26	21	24	17	10	18	6	10	5	10	4	3	1	7	330

▲表1 折り込み広告の枚数しらべ

A 項目別に見る (考察)

・住宅

表1を見ても分かるが、日曜日にとり分けたくさんのチラシが来る。平日にも住宅のチラシはくるが

平日→たくさんの家を紹介している。1色刷り。

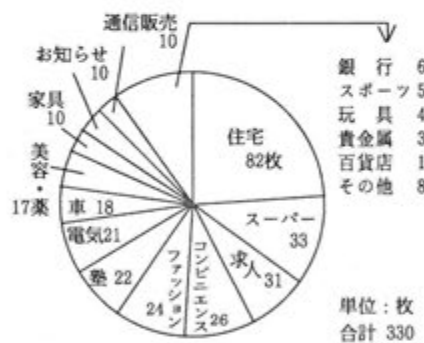
休日→いくつかの家(ニュータウンの家や新築の家が多い)を大きく宣伝していて、カラー印刷が多い。

と、ちがっていました。

項目別でチラシの枚数を調べてみると住宅が全体の24.8%を占める。こんなにも“住宅”についてのチラシが多いのは、私達の関心が住宅に向いているからだ、と思いました。

・塾、銀行、車

母に聞いたことですが、この3つは夏をひかえた6月中旬～7月にたくさん来るそうです。塾→夏期講習、銀行・車→夏のボーナスをねらってチラシを出していたのだ



▲表2 項目別によるチラシのうち分け

と思う。

・美容・薬

主婦向け?だからなのか平日にしか入っていない。「私はこれでやせました」などと体験談がたくさんあった。

・コンビニエンスストア

家の周辺の店からしか来ない。2日に1回ぐらいの割合でよく来た。印刷所にたのまず、自分の店で作成したチラシも多く、ワープロでうったもの、手書き、など様々である。スーパーと比べると写真は少なく、「土用の丑にどうぞ・うなぎ?円」というように言葉だけのものが多い。

B 曜日別 (右の表を見て下さい)

・月曜日

月曜日はいつも0枚でした。不思議に思って後ほど新聞屋さんに聞いてみました。

—チラシは毎夕4時頃に、次の日の分を用意します。

月曜日にチラシを入れるとなると、日曜日の夕方仕事しなければいけないので、休みがないことになり

ます。だから休みをつくるために、月曜日はチラシを入れないことにしています—

↓ そのためか?

○月△日(金)～○月×日(月)までというように、売り出し期間が月曜日までのチラシが多かったです。

・土曜日

休日をひかえて(土曜日は休みという会社も多いので)又は、いつも働いている人も買いに来れるからか、車、家具、電化製品、住宅は特にたくさんチラシがきました。

3 フィールドワーク

A 新聞店

簡単に質疑応答の一部を書きます。

Q1 チラシの折り込み代とはいくらぐらいですか?

A 大きさによって値段がちがいます。一番安いのは、B5で(1枚)2円50銭、一番高いB2で4円50銭ぐらいです。

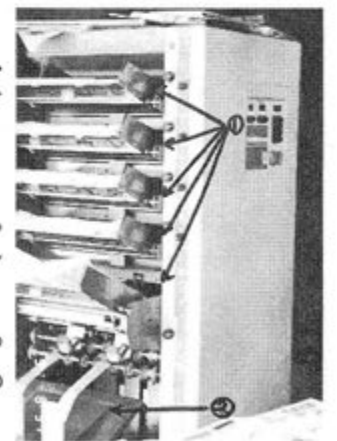
Q2 チラシをどうやって朝刊に折り込んでいくのですか?

A 人が1枚ずつ入れる、と手間がかかるので、チラシ調合機がします。どんなしくみか?という、

①…ここに折り込むチラシを入れます。(1段につき一種類)左に5段、右に10段あるので15枚のチラシを入れられます。

②…スイッチをONにすると、ここにセットされた

1	土曜日	84枚	25.4%
2	日	71	21.4%
3	金	59	17.8%
4	火	50	15.1%
5	木	35	10.6%
6	水	32	9.7%
7	月	0	0%



▲チラシ調合機

チラシがでできます。

Q 3 チラシは種類につき、何枚ぐらいありますか。

A チラシによってさまざまですが、新聞配達区域には1,500軒の家があるので普通1,000~1,500枚です。

Q 4 どこからチラシの配布を依頼されるのですか？

A だいたい広告代理店からです。が、配達区域内のお店は直接持ってくることもあります。

#### B 広告代理店&印刷所

Q 1 まず、どんな風にしてチラシができるのか教えていただけますか？

A ① お客様の意見を聞き、企画を決定します。

[企画→チラシの配布日、メインタイトル、チラシの判型、色、ボディ文案など、細かく決める。]

② ①で決まった企画を実際に制作してみます。

— かかわる人 —

デザイナー……マンガ、略画、イメージ構想

カメラマン……チラシにのせる写真の手配

写植オペレーター……活字の制作

コピーライター……広告の文案を考える

スタイリスト……文章、モデルのスタイルについて整える

#### I 版下作成

1つの紙に、活字で打った文字(写植文字)や写真などをはりつけ、チラシの原稿をつくります。(これを版下という)

#### II フィルム作成

版下を「製版カメラ」で写し、フィルムをつくります。

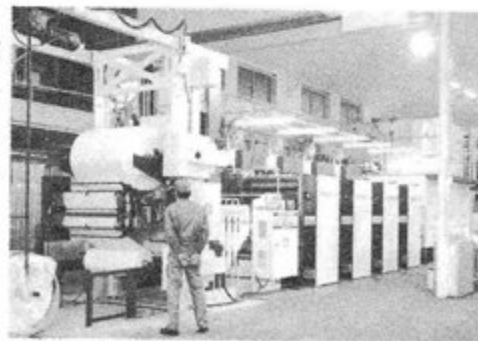
#### III 刷版

フィルムに特殊な光を当てると、フィルムに写っている文字が飛び出ます。それをアルミ製の板にはいつけます。(これが「はんこ」みたいなものになる)

#### IV 印刷

IIIでつくったものにインクをつけて、印刷します。右横の写真にのっている機械で印刷します。両面8色刷りで、1時間に42,000枚も印刷できます。

インクについて言っておくと、金と銀以外の色は、特別な注文がない限り、赤、黄、藍、黒の4色と水でカラー写真の色も出しています。



#### V 加工

刷り上がったチラシのはしを切ったり、半分に折ったりしてチラシの形を整えます。特に色彩がポイントとなる化粧品の広告などは、最終検査をします。

この後、お客様が指定した所に納品します。

Q 2 チラシを作る時に使う道具を教えてください。

A 筆、定規、クレパス、サインペン、マジック、インキ、万年筆……とたくさんあります。ペンはいくつも使いわけます。

……と言われました。その中であまり見慣れないものを上げてみました。(右の絵)

①烏口(カラス口)。スミ入れに使う。

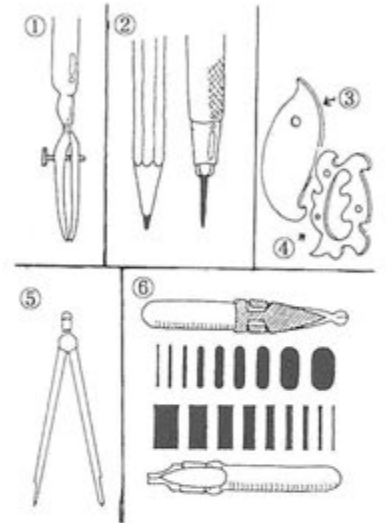
②鉛筆…右の方は見慣れないので上げてみた。

③ユニカーブ…日本字の曲線引きに適している。

④雲形定規…模様書きに便利。

⑤ディバイダー…字割りに使う。

⑥ラウンドペン…丸と角があり、細いものから太いものまでたくさんある。



Q 3 チラシの制作を依頼されてから、チラシができ上がるまでどのくらいかかりますか。

A これも色々です。種類が沢山有るので一概に期間は決められません。ただ、例を挙げておくと、近鉄百貨店、そごう、大丸などのチラシは企画決定から約1ヶ月です。

Q 4 チラシにのせる品の写真は、チラシを出すお店にいちいち取りに行くのですか。

A その店にしかないものであれば、撮影に行きます。が、「フォトライブラリー」といって、(いろいろな物を写してある)フィルムや写真を貸し出ししてくれる所で借りることもあります。いわばフィルム図書館、みたいなものです。貸し代は、フィルムを使用する位置によってちがいます。本の表紙なんかの目立つ所は高くつきます。

Q 5 気をつけていることと、苦勞することを教えてください。

A 気をつけている点→文字の間違いです。値段などの数字が間違っていれば大変なことになります。

苦勞すること→印刷機械にかける頃、内容の変更があったり、原稿がお客様から、なかなか出ない時に困ります。なぜなら、何があっても、納期というのは守らなければいけないからです。そのため、労働時間が不規則になったりします。

Q 6 冷蔵庫の宣伝なんかが多いですが、宣伝の効果を上げるため？に中に入れている食品はどうやってそろえるのですか？

A だいたい、広告代理店のデザイナーやカメラマンが用意します。もちろん、カメラマンが用意したもののお金は広告代理店が持ちます。

#### IV まとめ

チラシは、私達の生活に合わせて出されている。また、チラシは最大限効果があるように言葉や絵についても工夫されている。

#### V 感想・反省

たかが三週間のチラシ、と思っていたけど、後で330枚のチラシを18の項目に振りわけ、という作業でとてもつかれてしまいました。データの計算を合わせるのも大変でした。チラシのつくり方、については、全然といってもいいほど何も知らなかったの、いろいろな知識を増やすことができ良かったと思います。初め計画していたのに実行できなかったこともあるので、来年は早めに計画を実行していきたいと思います。

#### VI 参考文献

- ・「大日本百科事典」7.12巻 (小学館) 相賀徹夫 著
- ・「ピラ、チラシ編集入門」 (日本機関紙出版センター) 小森考児 著

文献ではありませんが、

富士精版印刷㈱

木村印刷㈱

朝日新聞道明寺専売店

}の方に御協力いただきました。